

## 2024（令和6）年度事業計画

公益財団法人中田敏男記念財団

### 1、概要

公益財団法人牛乳博物館として、酪農乳業史を広く普及啓蒙を図り、後世に伝授する使命を果たすため、中央及び地域と連携し資産の収集及び公開と教育研修など昨年と同様に下記の事業を実施する。

### 2. 事業活動

#### 1) 牛乳博物館の運営

- ① 来館者に便宜を図るため、必要に応じて陳列方法の改善及び説明方法の検討を行う。
- ② 来館者に告知するため、ホームページ、ブログ、報道誌などに紹介する。
- ③ 外部団体等から博物館事業に合致する企画については、会場提供・資産の公開・担当者の派遣など対応する。（別紙）
- ④ 博物館の運営の在り方について外部からコンサルタントを招き実施する。

#### 2) 牛乳博物館の資産管理

- ① 資産は原則として貸出は行わない。（ただし随行者いる場合は除く）
- ② 資産は目録台帳を作成して管理を行う。
- ③ 資産の補修（書籍を含む）及び保存管理の徹底を含む。
- ④ 展示出来ない資産について保存管理の徹底を図る。
- ⑤ 資産を保存するため、温度・湿度及び防虫管理を行う。

#### 3) 牛乳博物館の資産の収集及び調査分析

- ① 酪農乳業史に必要な資産は収集する。（ただし購入限度額を定める）
- ② 収集資産で必要なものは分析調査（外部含む）をする。
- ③ 収集資産を分析するため書籍等購入する。
- ④ 資産の普及啓蒙を図るため刊行物に掲載する。

#### 4) 牛乳博物館の調査及び教育研修

- ① 牛乳博物館担当者は、外部施設において調査を研修する。

- ② 牛乳博物館担当者はシンポジウムなどの研修に参加する。
- ③ 役員の外部施設の研修をおこなう。

### 3. 事業活動報告

博物館担当者は事業実績を理事会にて報告する。

博物館内及び刊行物に発表する。